

# 釧路労災病院

【校種】 高等学校

- ・時間 90分
- ・場所 体育館
- ・対象 第1学年生徒及び教職員 155名

【テーマ及び内容】

「がんとともに生きるために」

がん治療と社会生活の両立のために  
個人でできることや社会全体に求められること

【講師】 看護師

【成果等】

- ・がん患者と接する機会のある看護師から直接話を聞くことにより、「がんとともに生きる」ために、個人でできることや社会的な取組について理解を深めることができた。
- ・教科書では学ぶことのできない、がん患者本人や家族の思い、また医療現場で働く人の思いに触れることができた。
- ・がんを予防するための行動が重要であるとする生徒が増えた。



← 講話の一場面「意見交換」